2 通信制高校について

（１）通信制高校と全日制・定時制高校との違い

○ 通信制高校は、全日制や定時制高校は決まった時間に登校する必要がありますが、通信制高校は自宅等での自学自習が中心です。

○また、教室での授業を中心とする全日制・定時制高校とは違い、レポート※１を提出（添削指導）したり、スクーリング（面接指導）※２に参加したり、インターネット等で動画を見て学習し、試験を受ける必要があります。

※１ レポート（添削指導）
決められた回数のレポートに取り組み学習します。
レポートを先生に提出すると、先生から、分からないところやよくできているところについて、アドバイスやコメントをもらうことができます。

※２ スクーリング（面接指導）
先生や他の生徒と一緒に対面で学習します。
先生に直接質問したり、他の生徒と一緒に実験や実習したりし、学習することができますので先生や他の生徒と関わる貴重な機会となります。

（２）サテライト施設（通信教育連携協力施設）

○ 通信制高校には、本校のほかに、面接指導や添削指導のサポート等を実施するためのサテライト施設（通信教育連携協力施設）を持つ学校も多くあります。

通信制高等学校情報発信サイト（文部科学省）より

○サテライト施設（通信教育連携協力施設）は、生徒の学習や精神面のサポート等のため通信制高等学校が設置・協力・提携する施設であり学校ではありません。

○**サテライト施設**（通信教育連携協力施設）が独自に行う活動等にかかる費用は、実施校の授業料とは区別されるものです。

	通信制高等学校 （本校・実施校と呼ばれる）	**サテライト施設 （通信教育連携協力施設）**
位置づけ	学校教育法で「高等学校」に位置付けられる	高等学校通信教育規程に基づく、通信制高校のサテライト施設
高校卒業資格	取得できる	連携する実施校へ入学し、 卒業認定が必要
高等学校就学支援金制度	対象	対象外※

文部科学省HP参照